

令和5年9月 市長定例記者会見

《 次 第 》

1 開 会

2 発表事項

(1) 令和5年度登米市議会定例会9月定期議会について

- ・会期日程 資料1-1 . . . P 1
- ・議案目次 資料1-2 . . . P 2～4
- ・補正予算の概要 資料1-3 . . . P 5
- ・決算の概要 資料1-4 . . . P 6～9

(2) 秋の交通安全市民総ぐるみ運動について 資料2 . . . P 10

(3) 令和5年度登米市新米試食会の開催について 資料3 . . . P 11

(4) 第12回登米市こどもまつりの開催について 資料4 . . . P 12

(5) 令和5年度登米おいしいもの市&登米市新米試食会の開催について
資料5 . . . P 13

(6) 第16回登米市産業フェスティバルの開催について
資料6 . . . P 14

(7) 「森林×脱炭素チャレンジ2023」優秀賞（林野庁長官賞）受賞について
資料7 . . . P 15

(8) 開運なんでも鑑定団 出張！なんでも鑑定団 in 宮城・登米の開催について
資料8 . . . P 16

(9) 登米懐古館企画展の開催について 資料9 . . . P 17

3 その他

(1) 行事等について 資料10 . . . P 18

4 閉 会

総務部市長公室



令和 5 年登米市議会定例会 9 月定期議会 会期日程

○令和 5 年 9 月 7 日（木）～10 月 4 日（水）（28 日間）

月日	曜日	区分	内 容
9. 7	木	本会議 委員会	開会 諸般の報告、議案審議、各常任委員会
8	金	本会議	一般質問 6 人
9	土	休会	
10	日	休会	
11	月	本会議	一般質問 6 人
12	火	本会議	一般質問 5 人
13	水	休会	
14	木	本会議 委員会	議案審議、予算決算常任委員会
15	金	委員会	常任委員会等
16	土	休会	
17	日	休会	
18	月	休会	（敬老の日）
19	火	委員会	常任委員会等
20	水	休会	
21	木	委員会	常任委員会等
22	金	休会	
23	土	休会	（秋分の日）
24	日	休会	
25	月	本会議 委員会	予算決算常任委員会、議案審議
26	火	委員会	予算決算常任委員会分科会
27	水	委員会	予算決算常任委員会分科会
28	木	委員会	予算決算常任委員会分科会
29	金	休会	
30	土	休会	
10. 1	日	休会	
2	月	休会	
3	火	休会	
4	水	本会議 委員会	予算決算常任委員会、議案審議、常任委員会調査報告 閉会

※この会期日程は、9 月 1 日現在のものです。

令和 5 年登米市議会定例会 9 月定期議会 議案目次

議案番号	議 案 名
諮問第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
諮問第 4 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
諮問第 5 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
報告第 10 号	継続費精算報告について
報告第 11 号	令和 4 年度登米市健全化判断比率の報告について
報告第 12 号	令和 4 年度登米市資金不足比率の報告について
報告第 13 号	登米市火災予防条例の一部を改正する条例に係る専決処分の報告について
報告第 14 号	登米市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例に係る専決処分の報告について
報告第 15 号	損害賠償の額を定め和解することに関する専決処分の報告について
報告第 16 号	放棄した債権の報告について
報告第 17 号	放棄した権利の報告について
報告第 18 号	公益財団法人登米文化振興財団の経営状況について
報告第 19 号	株式会社いしこしの経営状況について
報告第 20 号	登米市教育委員会の教育行政に関する点検及び評価について
議案第 77 号	令和 5 年度登米市一般会計補正予算（第 4 号）
議案第 78 号	令和 5 年度登米市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）
議案第 79 号	令和 5 年度登米市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 80 号	令和 5 年度登米市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 81 号	令和 5 年度登米市土地取得特別会計補正予算（第 2 号）
議案第 82 号	令和 5 年度登米市宅地造成事業特別会計補正予算（第 2 号）
議案第 83 号	令和 5 年度登米市水道事業会計補正予算（第 1 号）
議案第 84 号	令和 5 年度登米市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

議案第85号	令和5年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）
議案第86号	令和5年度登米市老人保健施設事業会計補正予算（第1号）
議案第87号	登米市放課後児童健全育成事業利用者負担金条例の制定について
議案第88号	登米市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について
議案第89号	登米市印鑑条例の一部を改正する条例について
議案第90号	登米市手数料条例の一部を改正する条例について
議案第91号	登米市有機センター条例の一部を改正する条例について
議案第92号	登米市児童活動センター条例の一部を改正する条例について
議案第93号	登米市南方住民情報センター条例の一部を改正する条例について
議案第94号	登米市豊里鵜波コミュニティセンター条例の一部を改正する条例について
議案第95号	登米市公民館条例の一部を改正する条例について
議案第96号	登米市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例について
議案第97号	登米市石ノ森章太郎ふるさと記念館条例の一部を改正する条例について
議案第98号	登米市善王寺コミュニティセンター条例の一部を改正する条例について
議案第99号	登米市民俗資料館条例の一部を改正する条例について
議案第100号	登米市海洋センター条例の一部を改正する条例について
議案第101号	登米市保健福祉施設条例の一部を改正する条例について
議案第102号	登米市農村環境改善センター条例の一部を改正する条例について
議案第103号	登米市豊里多目的研修センター条例の一部を改正する条例について
議案第104号	登米市南方定住促進センター条例の一部を改正する条例について
議案第105号	登米市津山林業総合センター条例の一部を改正する条例について
議案第106号	登米市公園条例の一部を改正する条例について
議案第107号	登米市及甚と源氏ボタル交流館等条例の一部を改正する条例について

議案第 108 号	登米市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例について
議案第 109 号	登米市都市公園条例の一部を改正する条例について
議案第 110 号	登米市体育施設条例の一部を改正する条例について
議案第 111 号	登米市中田生涯学習センター条例の一部を改正する条例について
議案第 112 号	登米市高倉勝子美術館条例の一部を改正する条例について
議案第 113 号	登米市長沼ボート場クラブハウス条例の一部を改正する条例について
議案第 114 号	登米市市民活動支援センター条例の一部を改正する条例について
認定第 1 号	令和 4 年度登米市一般会計歳入歳出決算認定について
認定第 2 号	令和 4 年度登米市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 3 号	令和 4 年度登米市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 4 号	令和 4 年度登米市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 5 号	令和 4 年度登米市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 6 号	令和 4 年度登米市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 7 号	令和 4 年度登米市水道事業会計決算認定について
認定第 8 号	令和 4 年度登米市下水道事業会計決算認定について
認定第 9 号	令和 4 年度登米市病院事業会計決算認定について
認定第 10 号	令和 4 年度登米市老人保健施設事業会計決算認定について

令和 5 年登米市議会定例会 9 月定期議会 補正予算の概要

〔一般会計〕

一般会計については、歳入歳出予算の総額にそれぞれ 2 億 519 万 3 千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ 456 億 9,776 万 9 千円とするものであります。

その主な内容として、歳出では、橋梁維持補修事業 1 億 3,758 万 6 千円、下水道会計に対する繰出あわせて 6,719 万 6 千円などを減額する一方、(仮称)地域交流センター整備事業 1,796 万 8 千円、認定こども園等施設整備事業 5,674 万 2 千円、令和 5 年 6 月大雨に要する災害復旧事業 6,610 万円などを増額して計上しております。

歳入では、道路メンテナンス事業補助金など国庫支出金 5,269 万 5 千円、財政調整基金などの繰入金 5 億 2,125 万 5 千円を減額する一方、し尿収集運搬処分手数料 2,840 万 8 千円、ふるさと応援寄附金 1 億 2,000 万円、災害復旧事業などにかかる市債 4,320 万円などを増額して計上しております。

また、債務負担行為補正として追加 2 件、地方債補正として追加 4 件、変更 4 件を計上しております。

〔特別会計及び企業会計〕

特別会計については、国民健康保険特別会計の歳出で、事業の精算に伴う繰出金 1,486 万 7 千円を増額し、後期高齢者医療特別会計の歳出では、後期高齢者医療広域連合への納付金 1,342 万 7 千円などを増額、介護保険特別会計の歳出では、事業の精算に伴う各種負担金等の返還金 1 億 3,050 万円などを増額して計上しております。

土地取得特別会計の歳出では、土地開発基金への繰出金 320 万 5 千円を、宅地造成事業特別会計の歳出では、土地取得特別会計への繰出金 320 万 5 千円を増額して計上しております。

企業会計については、水道事業会計で、水道事業収益 1 億 2,588 万 6 千円、水道事業費用 7 万 6 千円、資本的収入 840 万円、資本的支出 1,408 万円を増額するほか、企業債補正として変更 1 件を計上しております。

下水道事業会計で、下水道事業収益 231 万 9 千円、下水道事業費用 13 万 5 千円、資本的収入 4,552 万 4 千円、資本的支出 4,800 万円を増額するほか、企業債補正として変更 1 件、他会計からの補助金を減額して計上しております。

病院事業会計では、債務負担行為 3 件を計上し、老人保健施設事業会計では、債務負担行為 2 件を計上しております。

令和 4 年度登米市一般会計及び各種会計決算の概要

令和 4 年度登米市一般会計及び各種会計の決算の概要につきまして、ご説明申し上げます。

国の令和 4 年度地方財政対策における、地方一般財源総額につきましては、社会保障関係経費の増加が見込まれる中、行政サービスを安定的に提供しつつ、地域社会のデジタル化や公共施設の脱炭素化の取組等の推進、消防・防災力の一層の強化などに取り組めるよう、地方交付税等の一般財源総額について、前年度を上回る額が確保され、地方交付税は 3.5 パーセントの増とされたところであります。歳出面では、少子高齢化や人口減少の進展による社会保障関係経費等の一般行政経費や、公共施設等の適正管理を推進する事業費の拡充が見込まれる中、地方債残高が依然として高水準で、その償還が財政を圧迫するなど、地方財政を取り巻く環境は厳しい状況にありました。

一方、本市の令和 4 年度財政における歳入では、歳入の柱である市税収入が、固定資産税や軽自動車税などが増加となる一方で、地方交付税が、物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策として、臨時経済対策に係る費目が創設されたことから、基準財政需要額は増加したものの、算定費目の減少や基準財政収入額の増加などから、地方交付税交付額が減額となり、また、コロナ禍における支援財源などとしての国・県支出金が大きく減少したことから、大幅な減額となっております。

歳出においては、扶助費や公債費が依然として高水準であることや、公共施設の維持管理費の増嵩、更には、公営企業会計への多額の繰出金などに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策への対応、そして、令和 4 年 3 月福島県沖地震や、令和 4 年 7 月大雨と、度重なる災害対応などから、財政調整基金を取り崩しての厳しい運営となりました。

このような中、市政運営に当たりましては、「第二次登米市総合計画」に掲げた本市の将来像「あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ」の実現に向けた取組と、これまでに引き続き「人口減少対策」、「産業振興」、「地域医療の充実」、「教育振興」、「健康なまちづくり」、「安全安心に暮らせるまちづくり」、「効率的な行財政運営」の 7 項目を重点施策と位置付け推進してまいりました。

令和 4 年度の主な事業といたしましては、これまで継続事業として実施してきた市営住宅建替事業や、道の駅津山・もくもくランド環境整備事業の完了、米山地区公共施設複合化整備事業の基本計画の策定及び基本設計の作成に加え、市民生活に直結する道路や上下水道などのインフラ整備についても計画的に実施してまいりました。さらに、少子高齢化の進展に伴う介護や子育て支援対策事業などにも継続的に取り組み、また、本市の魅力を、ウェブサイトや SNS などを活用し、市内外に向けて情報発信するなど、知名度や認知度の向上につながるシティプロモーション事業や、移住定住促進事業についても、積極的に取り組んだところであります。

また、新型コロナウイルス感染症への対応では、感染拡大の防止対策を講じるとともに、ワクチン接種体制の確立に取り組み、あわせて市民生活などへの物価高騰支援についても迅速に取り組んだところであります。

この結果、繰越分を含めました一般会計の決算規模は、462 億 6 千万円となり、一般

会計に特別会計5会計を加えた合計では663億円となりました。

〔一般会計及び特別会計〕

（歳入）

令和3年度からの繰越を含めた歳入決算額は、一般会計で475億9,775万3千円、特別会計5会計で207億1,597万7千円、全会計合計で683億1,373万円となりました。

このうち、一般会計における歳入の主要科目について見ますと、市税では固定資産税や軽自動車税の増加などから、前年度より8,899万4千円多い77億4,489万7千円となり、決算額の16.27パーセントを占めております。

地方交付税につきましては、普通交付税の算定費目や震災復興特別交付税の減少などから、前年度より3億3,008万8千円少ない170億4,673万6千円、決算額の35.82パーセントを占め、国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症関連事業に係る補助金の減少などから、前年度より18億2,788万2千円少ない68億7,988万9千円で構成比14.45パーセント、県支出金は32億4,496万6千円で構成比6.82パーセントとなりました。

市債につきましては、前年度より1億5,730万円多い35億1,420万円で構成比7.38パーセントとなっております。なお、収入未済額につきましては、一般会計は7億9,510万5千円で、そのうち2億954万4千円が翌年度への繰越事業に係る国県支出金で、2億7,923万8千円が市税の滞納分であります。特別会計における収入未済額は、3億150万3千円で、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の滞納分となっております。

また、不納欠損額は一般会計で9,214万4千円、特別会計で5,962万1千円となりました。

（歳出）

令和3年度からの繰越を含めた歳出決算額は、一般会計で462億6,164万1千円、特別会計5会計で200億3,934万3千円、全会計合計で663億98万4千円となりました。

一般会計の歳出決算額のうち、支出額の多い費目を順に見ますと、決算総額に占める割合は、民生費29.98パーセント、公債費13.53パーセント、衛生費11.84パーセントとなり、これら3費目で256億305万5千円、全体の55.34パーセントを占めております。また、特別会計の歳出決算額は、国民健康保険特別会計が90億4,151万4千円、後期高齢者医療特別会計が8億9,576万4千円、介護保険特別会計が100億8,280万1千円、土地取得特別会計が1,637万1千円、宅地造成事業特別会計が289万3千円となっております。

一般会計及び特別会計5会計の主な事業の実績につきましては、「令和4年度決算に係る主要施策の成果説明書」のとおりであります。

なお、令和5年度への繰越事業は、一般会計で繰越明許費7億8,536万1千円となっております。

これらの繰越事業の財源といたしましては、国県支出金などの未収入特定財源6億1,219万5千円、既収入特定財源360万6千円、一般財源1億6,956万円となっております。また、不用額につきましては、一般会計で9億8,196万7千円、特別会計で4億2,630万8千円となっております。これらについては、事務事業の効率的執行や経費節減に

よる成果があったものと捉えております。

なお、実質収支額につきましては、一般会計で11億6,294万6千円、特別会計で6億7,663万4千円となっております。

最後に、基金の状況であります。年度間の財源調整と市財政の健全な運営を図るための財政調整基金、市債償還の財源とするための減債基金、特定目的基金の取り崩しや積み立てなどにより、一般会計及び特別会計を合わせた令和4年度末基金現在高は153億2,370万8千円となりました。

〔公営企業会計〕

（水道事業会計）

令和4年度登米市水道事業は、「登米市地域水道ビジョン」並びに「登米市水道事業経営戦略」に基づき、安全な水道水の安定供給を図るための事業を継続して行いました。

当年度は、本市の基幹浄水場である保呂羽浄水場再構築事業について、DBM方式で実施するため事業者の決定を行ったほか、より強靱な水道を目指し基幹管路の老朽管更新事業を行ったところであります。

また、健全な経営基盤を構築し、将来にわたり安全な水道水を安定して供給する体制の継続を図ることから、水道料金の改定に伴う条例改正を行ったところであります。

経営状況は、経常収益と特別利益の合計額が23億9,189万6千円、そのうち給水収益が20億3,244万7千円となり、前年度より2,228万円減少したところであります。

一方、経常費用と特別損失の合計額が24億4,432万8千円となり、当年度純損失は5,243万2千円を計上しております。

資本的収入は8億2,977万6千円であり、資本的支出は建設改良費として管路緊急改善事業等に10億6,070万1千円、企業債の元金償還金に8億3,151万3千円、加入金の返還金に34万1千円となり、総額で18億9,255万5千円となりました。

（下水道事業会計）

令和4年度登米市下水道事業は、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業においては、汚水管渠築造工事等を行ったほか、迫町大東地区雨水排水路築造工事を行い、特定地域生活排水処理事業では、新たに浄化槽を整備したところであります。

また、健全な経営基盤を構築し、安定した下水道サービスの提供と使用者負担の適正化を図るため、下水道使用料の改定に伴う条例改正を行ったところであります。

経営状況は、経常収益と特別利益の合計額が36億3,291万5千円、そのうち下水道使用料が7億4,172万2千円、一般会計繰入金が15億6,500万6千円、長期前受金戻入が12億9,276万円となっております。

一方、経常費用と特別損失の合計額が35億8,223万円となり、当年度純利益は5,068万5千円を計上しております。

資本的収入は18億8,140万1千円であり、資本的支出は建設改良費として汚水管渠築造事業、雨水排水路築造事業等に6億1,524万6千円、企業債の元金償還金に21億8,541万4千円、基金積立金に2,220万6千円となり、総額で28億2,286万6千円となりました。

(病院事業会計)

令和4年度の登米市病院事業は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、感染症患者等への診療を継続するとともに、地域から必要とされる医療提供に努め、3病院における病床の機能分担と更なる連携強化を図るなど、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築と、「登米市病院事業中長期計画」に掲げる目標の達成に向け、経営改善に取り組みました。

また、基幹型臨床研修病院として初期研修医の採用に向け、臨床研修医募集のホームページの作成、病院見学の受入れなどの積極的な取り組みを継続した結果、医師臨床研修マッチングにおいて3名が成立し、採用に繋げることができました。

経営状況は、医業収益が59億8,231万9千円で、感染症対策に係る診療報酬の増加や抗がん剤注射料の増加などで前年度より外来収益が増加しましたが、医師の異動の影響や新型コロナウイルス感染症のクラスター発生による患者数の減少で入院収益が減少したため、前年度より4,102万6千円減少しました。

医業費用は72億4,874万円で、退職手当組合の負担率減少や給与改定の影響などにより給与費が減少したため、前年度より7,083万9千円減少しました。

この結果、当年度純利益は3億7,024万円で、医業損失が減少したほか、新型コロナウイルス感染症対応に係る補助金を計上した影響などにより黒字となりましたが、退職給付引当金戻入や感染症対応に係る補助金などの医業外収益が前年度より減少したため、2億4,565万8千円の利益が減少しました。

また、当年度資金収支においては、5億7,510万3千円の黒字となり、当年度末における資金剰余額は6億2,591万3千円となりました。

(老人保健施設事業会計)

令和4年度の登米市老人保健施設事業は、入所利用者の在宅復帰に向けた支援強化と、日常生活ケアの充実を図るとともに、訪問リハビリテーションの開始や、通所利用者へのリハビリテーション、入浴、レクリエーション等を実施し、日常生活訓練と介護サービスの充実に努めました。

しかし、12月に新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、新規入所や通所サービスを停止した影響で利用者が減少するなど、厳しい経営環境でありました。

経営状況は、事業収益が4億228万5千円で利用者が減少した影響により、入所及び通所に係る収益が減少したため、前年度より1,455万円減少しました。

事業費用は4億4,784万6千円で、電気料の価格高騰などにより経費が増加しましたが、給与改定の影響などにより給与費が減少したため、前年度より427万3千円減少しました。

この結果、当年度純損失は3,892万1千円で、事業損失の増加に加えて前年度に計上した退職給付引当金戻入が減少したため、前年度より2,374万1千円の損失が増加しました。

なお、当年度資金収支においては、1,595万9千円の赤字となり、当年度末における資金剰余額は3,630万3千円となりました。

秋の交通安全市民総ぐるみ運動について

1 目 的

広く市民の交通安全意識の向上とその普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、地域、職域における道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

2 期 間

令和5年9月21日（木）から30日（土）まで10日間
死亡事故ゼロを目指す日 9月30日（土）

3 主 催

登米市交通安全対策協議会、登米市

4 運動の重点

- こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保 【全国重点】
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶 【全国重点】
- 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底 【全国重点】
- 交差点と交差点付近の交通事故防止 【登米市独自重点】

5 令和5年登米市交通安全宣言大会

- (1) 日 時 令和5年9月20日（水）13：30 から
- (2) 会 場 登米祝祭劇場（水の里ホール）
- (3) 主 催 登米市交通安全対策協議会、登米市
- (4) 内 容 ・交通安全功労表彰
・交通安全講話
・交通安全宣言
- (5) 参加人数 約300名
(市関係出席者：部長等連絡調整会議構成員)

- 6 担当部署 市民生活部市民生活課
電 話：0220-58-2118
F A X：0220-58-3345

令和5年度登米市新米試食会の開催について

1 目 的

登米市産の新米を、市内外の関係者の方々に味わっていただき、本市が取り組む安全・安心な環境保全米への理解と販路拡大、さらに市内産の農畜産物をPRすることを目的に開催します。

2 主 催

登米市農業振興協議会
(登米市、登米市農業委員会、みやぎ登米農業協同組合、新みやぎ農業協同組合、宮城県農業共済組合県北支所、登米・気仙沼地域土地改良区連絡協議会、宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所)

3 日 時

令和5年9月22日(金) 12:00~13:00(受付:11:30~)

4 場 所

登米市迫町 「サンシャイン佐沼」

5 参 加 者

市内外農業関係機関・団体、卸業者、ホテル関係者等 約100名

6 内 容

- (1) 開会
- (2) 開会のあいさつ 会長(登米市長)
- (3) 来賓のあいさつ
- (4) 試食 登米市産環境保全米(ひとめぼれ・ササニシキ・だて正夢)
- (5) JAみやぎ登米「環境保全米」の取組について
- (6) 試食者からの感想
- (7) 講評
- (8) 閉会のあいさつ 副会長(みやぎ登米農協代表理事組合長)
- (9) 閉会

7 担当部署

産業経済部産業総務課
電 話 : 0220-34-2716
F A X : 0220-34-2802

第 12 回登米市こどもまつりの開催について

- 1 趣 旨 登米市の子どもたちの健やかな成長と、健全育成を目指し開催するもの。
- 2 テ ー マ ～みんなで育てよう スマイル・とめっこ 登米市の子！！～
- 3 開催日時 令和 5 年 9 月 24 日（日）午前 9 時 30 分から午後 2 時 30 分
- 4 開催会場 登米祝祭劇場
- 5 主 催 登米市
- 6 共 催 （公財）登米文化振興財団
- 7 内 容 大ホール
○ひだまりコンサート
○登米ジュニア吹奏楽団
○ムジカノヴァ ファミリーコンサート
小ホール
○イリュージョンマジックショー
○親子製作体験コーナー
○市内児童館・幼稚園・保育所（園）・こども園等紹介
その他
○人形劇鑑賞（劇団員の火）
○読み聞かせコーナー
○市民バス P R コーナー
○看護協会パネル・ミニ消防士体験
○消防車・救急車・パトカー・白バイ展示
○パン販売 ほか
- 8 担当部署 福祉事務所南方子育てサポートセンター
電 話：0220-58-5558
F A X：0220-58-2375

令和5年度登米おいしいもの市&登米市新米試食会の開催について

1 目 的

登米市内で生産された新米をはじめ、農林産物、加工品及びそれらを材料にした郷土料理を一堂に集め、消費者との相互交流・情報交換を通して、安全・安心な登米地域の農業、地場産品を積極的にPRし、登米地域への理解を深めてもらうとともに消費者ニーズの把握、販路拡大を図ることを目的として開催する。

2 日 時 令和5年9月27日(水)
午前10時～午後2時

3 会 場 仙台市青葉区 勾当台公園市民広場

4 主 催 登米市、登米市農産加工者連絡協議会

5 事業内容

- (1) 登米市産新米試食会、販売会
- (2) 農林産物(米、野菜、花卉、果樹、きのこ等)、農林産加工品の展示・即売
- (3) 郷土料理の販売とPR
- (4) 登米市観光のPR
- (5) 抽選会

6 担当部署 産業経済部地域ビジネス支援課
電 話 : 0220-34-2706
F A X : 0220-34-2802

第 16 回登米市産業フェスティバルの開催について

1 概 要

市内企業による多様なモノづくり産業を市内外へ紹介するほか、基幹産業である農業のPR・農産物や農産加工品の販売、特用林産物の試食・販売、地元の食材を使ったグルメ品の紹介など体験型のイベント。

2 期 日 令和5年10月1日（日）
開 会 式 9：30～9：45
展 示 発 表 9：30～15：00
閉 会 式 15：00～

3 会 場 登米市迫体育館・エスファクトリー東北中江公園（迫中江中央公園）

4 主 催 令和5年度 登米市産業フェスティバル実行委員会

5 タイトル ～来て！見て！触れて！ 魅力満載 登米の技～

6 各コーナーの概要

（1）展示・紹介コーナー（屋内出展）

- ①市内企業等による生産品（部品）等の展示及び会社紹介等の出展
- ②学校（登米総合産業高等学校、飛鳥未来きずな高等学校、東北職業能力開発大学校、石巻専修大学）の紹介及び製作品等の展示、農産物の販売など
- ③産業連携団体（みやぎ産業振興機構ほか）による企業情報等の展示、紹介

（2）イベント、実験・体験コーナー（屋内・屋外）

- ①市内企業等による参加体験型イベントの実施
- ②林業PR部門（工作体験、模擬上棟式で2,023個の餅まきなど）
- ③農業PR部門（ICT農業紹介、トイ・ドローン操作体験会、新米品種当て体験）
- ④観光PR部門（出張「おかえりモネ展」、観光PR）
- ⑤スタンプラリー（抽選により豪華景品進呈）

（3）登米グルメ村・市内産農産物等販売コーナー（屋外出店）

- ①はっと、油麩井、市内農産物等を活用したグルメ品などの飲食販売
- ②市内産農産物のPR販売
- ③畜産PR部門（登米市産牛肉・豚肉販売ほか）
- ④林業PR部門（特用林産物試食会ほか）

7 担当部署 産業経済部地域ビジネス支援課
電 話：0220-34-2706
F A X：0220-34-2802

「森林×脱炭素チャレンジ 2023」優秀賞（林野庁長官賞）受賞について

1 概要

林野庁が主催する「森林×脱炭素チャレンジ」において、J-VER 販売仲介業社である株式会社カルネコ、平成 30 年から本市の J-VER を購入いただいている株式会社八葉水産、登米市が共同で申請し、優秀賞となる林野庁長官賞を受賞しました。

「森林×脱炭素チャレンジ」は、企業等が支援をして行った森林整備等の取り組みについて募集し、CO₂ 吸収量と内容を総合的に判断して優れた取り組みを表彰することで、企業等が森林づくり等を通じて脱炭素社会の実現に取り組みやすい環境整備を進めることを目的に 2022 年に創設されたものです。

2 受賞内容

(1) 部門

J-クレジット部門

(2) 受賞区分

優秀賞（林野庁長官賞） ※ J-クレジット部門応募 15 件中、優秀賞 3 件

(3) 受賞者・CO₂ 吸収量

カルネコ株式会社 / 株式会社八葉水産 / 登米市【3 者共同申請】
163 t - CO₂

3 表彰式

令和 5 年 10 月 4 日（水） ※詳細については未定

4 担当部署 産業経済部農林振興課

電 話：0220-34-2709

F A X：0220-34-2802

開運なんでも鑑定団 出張！なんでも鑑定団 in 宮城・登米の開催について

1 概 要

平成6年から放送中の全国的な人気番組「開運なんでも鑑定団」（テレビ東京系列）のコーナー、「出張！なんでも鑑定団 in 宮城・登米」を開催します。

本市で開催することで、登米市民の皆様に公開収録をお楽しみいただくとともに、番組を通して本市を全国にPRいたします。

2 開催日時

令和6年2月4日(日)

開場 12時

開演 13時(終演 15時予定)

3 会 場

登米祝祭劇場(登米市迫町佐沼字光ヶ丘 30番地)

4 お宝募集について

令和5年9月28日(木)から令和5年11月30日(木)まで、所定の応募用紙にて募集いたします。応募用紙は令和5年9月28日に全戸配布いたします。また、市ホームページ等でもダウンロードできるよう対応いたします。

5 観覧者募集について

410組 820名募集

令和5年9月28日(木)から、11月30日(木)まで、往復はがきによる申し込みで受け付けます。

6 主 催

登米市

7 共 催

(公財)登米文化振興財団

8 番組制作

(株)ネクサス

9 担当部署

まちづくり推進部観光シティプロモーション課

電 話：0220-23-7331

F A X：0220-22-9164



登米懐古館企画展の開催について

- 1 企画展名 「東北、きらめく名刀」
- 2 趣 旨 私たちの住む東北は、日本刀の源流ともいわれる舞草や、仙台刀工で有名な国包を始めとして、人々を魅了する多くの名刀を生み出してきた。今回の企画展は、東北各地で活躍した刀工の作品を一堂に会する「東北、きらめく名刀」を開催する。
- 3 主 催 登米懐古館
- 4 期 間 令和5年9月9日（土）～12月22日（金）
【前期】9月9日～10月29日 【後期】10月31日～12月22日
※10月30日（月）は資料の一部展示替えのため、企画展示室閉室
- 5 入館料 大人400円、高校生300円、小・中学生200円
- 6 会 場 登米懐古館 企画展示室
- 7 担当部署 登米市登米懐古館
電 話：0220-52-3578
F A X：0220-23-7138

資料10

開催日	イベント名	開催時間	開催場所	問合せ先	
9月	16日(土)	熱中症対策標語コンテスト表彰式	中田生涯学習センター	市民生活部健康推進課 0220-58-2116	
	20日(水)	令和5年登米市交通安全宣言大会	登米祝祭劇場	市民生活部市民生活課 0220-58-2118	
	22日(金)	令和5年度新米試食会	サンシャイン佐沼	産業経済部産業総務課 0220-34-2716	
	23日(土)	宮城オルレフェア2023「登米コース」イベント	豊里花の公園	まちづくり推進部観光シテイプロ モーション課 0220-23-7331	
	24日(日)	第34回長沼レガッタ	8:00～	アイエス総合ボートランド (宮城県長沼ボート場)	教育部生涯学習 0220-34-2698
		第12回登米市子どもまつり	9:30～	登米祝祭劇場	福祉事務所南方子育てサポートセン ター 0220-58-5558
	30日(土)	第15回登米市民文化祭	10:00～	豊里公民館	まちづくり推進部市民活動支援課 0220-22-2173
10月	第16回登米市産業フェスティバル	9:30～	登米市迫体育館 エスファクトリー東北中江 公園(迫中江中央公園)	産業経済部地域ビジネス支援課 0220-34-2706	